

2016年1月27日

工業炉向け超断熱セラミックス炉壁「サーモテクトウォール™」が
平成27年度省エネ大賞において「資源エネルギー庁長官賞（ビジネスモデル分野）」を受賞

AGC旭硝子（旭硝子株式会社・本社：東京、社長：島村琢哉）の連結子会社である、AGCセラミックスグループの超断熱セラミックス炉壁「サーモテクトウォール™」が、平成27年度省エネ大賞（主催：一般財団法人 省エネルギーセンター）において、「資源エネルギー庁長官賞（ビジネスモデル分野）」を受賞しました。



今回受賞したビジネスモデルは、超断熱セラミックス炉壁「サーモテクトウォール™」をお客様の炉の使用条件に応じて、最適設計する省エネソリューションです。

高断熱不定形耐火物「サーモテクト™」を多層化した炉壁構造が放散熱量を大幅に低減し、鉄、石油、セメント、ガラスなどエネルギーを大量に消費する幅広い分野の工業炉における省エネ効果が高いことが評価され、今回の受賞に至りました。

「サーモテクトウォール™」は、800℃～1700℃まで幅広い温度域で使用でき、高断熱性と高耐熱性を併せ持つ炉壁です。工場内で発生したりサイクル原料を活用した特殊原料を配合していること、特定化学物質障害予防規則※管理第2類に指定されたリフラクトリーセラミックスファイバー（以下、RCF）を含まないことが特徴です。

従来炉から変更することにより、放散熱量低減による燃料削減を見込めるだけでなく、RCFでは適用出来なかった物理的、化学的損傷域にも適応可能で、幅広い領域への普及が期待されます。



AGCグループは、経営方針AGC plus の下、今後も省エネ性と快適性を両立する製品の提供を通じ、世の中に「安心・安全・快適」をプラスしていきます。

以上

※労働安全衛生法のもと、労働者が化学物質による健康障害を受けることを予防する目的で制定された規制のこと。

◎本件に関するお問い合わせ先： AGC旭硝子 経営企画部広報・IR室 小林 純一

担当：宮川 TEL: [03-3218-5603](tel:03-3218-5603) Email: info-pr@agc.com

◎製品に関するお問い合わせ先：

AGCセラミックス(株) 高温断熱プロジェクトチーム (TEL: 03-5442-9189)

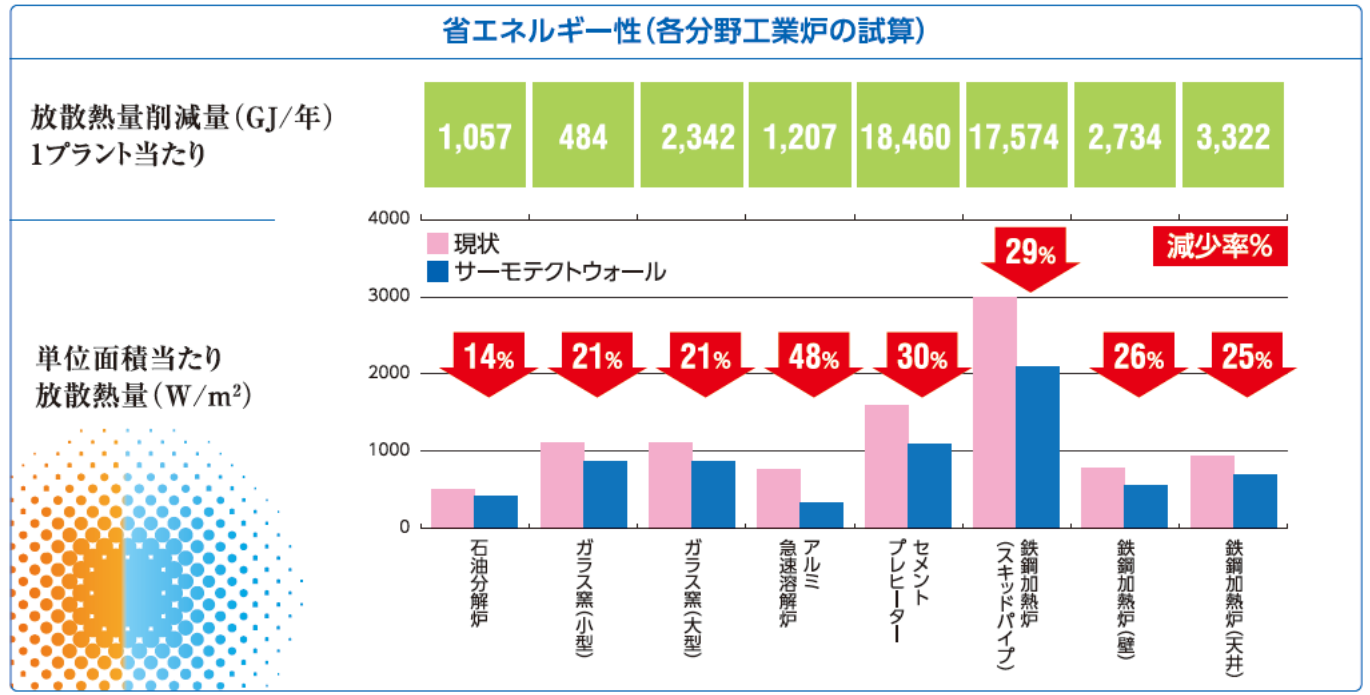
AGCプライブリコ(株) 高温断熱推進チーム (TEL: 03-3455-1364)

<ご参考>

・受賞について

受賞者名 : AGCセラミックス株式会社、AGCプライブリコ株式会社
 テーマ名 : 超断熱セラミックス炉壁「サーモテクトウォール™」
 表彰の種別 : 資源エネルギー庁長官賞（ビジネスモデル分野）

・効果の詳細



「サーモテクトウォール」の実施例

鉄鋼分野 使用例

適用装置: 加熱炉側壁、天井、スキッドパイプ

側壁部 天井部 スキッドパイプ

放散熱量の減少率(従来材との比較)

25-29%

・高耐熱性、高耐食性と高断熱性により長期の省エネ性能を發揮します。

ガラス分野 使用例

適用装置: 蓄熱室、溶解炉大迫、他

大迫部 蓄熱室

放散熱量の減少率(従来材との比較)

21%

・高温のガラス炉で、アルカリガスとの耐食性に優れ長期の断熱性能を發揮します。
 ・セラミックスファイバーからの変更により、断熱性能の劣化を防止し、省エネ性能を發揮します。

会社概要について

AGCセラミックス株式会社(本社：東京、社長：島尾明伸)

セラミックス素材を核として、硝子エンジニアリング事業分野、環境・エネルギー事業分野で、100年に亘り培ってきた製造・開発・エンジニアリング技術を活かした製品とサービスを提供し、省エネルギー化による環境負荷低減に貢献しています。資本金35億円、従業員230名。

詳しくは、<http://www.agcc.jp/>をご覧ください。

AGCプライブリコ株式会社(本社：東京、社長：坂本敏)

不定形耐火物を日本に初めて導入。業界のパイオニアとして、鉄鋼・セメント・石油化学・環境・発電ほか、幅広い分野の工業炉・装置の炉壁設計を行い、火と熱のソリューションプロバイダーとして、製品・サービスをワンストップでお客様に提供しています。資本金3.6億円、従業員190名。

詳しくは、<http://www.plibrico.co.jp/>をご覧ください。

以上